



ニュースレター



新型コロナウイルス感染症の流行から2年が経過しました。未知のものであった新型コロナウイルスは、現在治療薬やワクチンが開発されるまでになりました。しかしウイルスが変異を繰り返す中、こどもの感染者が増加し、今年から5歳から11歳のワクチン接種が開始されています。今回は現在までに報告されているこどもの新型コロナウイルス感染症の特徴や、今年から開始された小児のワクチンについてのおはなしです。

こどもの新型コロナウイルス感染症について

→ こどもがかかったらどんな症状があるの？

変異したウイルスによって感染力や症状に多少の違いはあるものの、こどもが感染した場合はほとんどが無症状か軽症です。症状としては、発熱や咳などに加えて嘔吐や下痢などの胃腸炎症状が成人に比べて多く報告されています。重症化はまれとされていますが、基礎疾患のあるこどもや2歳未満のこどもは重症化するリスクが高まります。上手に訴える事が出来ないこどもは注意が必要です。呼吸が荒く息苦しそう、顔色が悪い、ぐったりしているなどの症状がある場合は新型コロナウイルス感染症の有無に関わらず医療機関への受診が必要です。



新型コロナウイルスワクチンについて

→ どんな効果があるの？

新型コロナウイルスワクチンを受ける事で、新型コロナウイルスに感染しても症状が出にくくなる事が期待されています。現在5～11歳を対象に使用できるワクチンはファイザー製のワクチンで、通常3週間の間隔で2回接種します。



→ どんな副反応があるの？

ワクチンを受けたあとの症状はほとんどが軽度または中等度であり、現時点で得られている情報からは、安全性に重大な懸念は認められないと判断されています。

★ 接種後、すぐに現れる可能性のある症状について

アナフィラキシー	薬などが身体に入ってから短時間で起こる事のあるアレルギー反応です、症状としては、蕁麻疹・腹痛・嘔吐・息苦しさなどが急に起こります。血圧が下がったり、意識レベルの低下(呼びかけに反応しない)を伴うアナフィラキシーショックがおこる事もありますが、極めてまれです。
血管迷走神経反射	ワクチン接種に対する緊張や、強い痛みをきっかけに、立ちくらみや血の気が引いて気を失う事があります。

●接種会場等には、アナフィラキシーに対応する薬等が準備されています。

出典：厚生労働省より

★ 接種後、数日以内に起こることがある症状

症状が出た人の割合	症状
50%以上	注射した部位の痛み・疲れた感じ
10～50%	頭痛・注射した部位に赤み・はれ・筋肉痛・寒気
1～10%	下痢・発熱・関節痛・嘔吐



出典：厚生労働省より

ごくまれですが、軽症の心筋炎を発症した例が報告されています。ワクチンを受けたあと、数日以内に、胸痛、動悸、息切れ、むくみ等の症状があれば、すぐに医療機関を受診し、ワクチンを受けた事を伝えてください。米国での心筋炎の報告は、5～11歳の男児の方が、12～17歳の男児より低いとされています。入院が必要ですが、多くは安静によって自然回復するとされています。

★ 新型コロナウイルスワクチンに関する相談先

出典：厚生労働省より

ワクチン接種後に、体に異常があるとき	ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医、市町村や都道府県の窓口
ワクチン接種全般に関するお問い合わせ	市町村の窓口

健康な子どもへのワクチン接種には、メリット(発症予防等)とデメリット(副反応等)を本人と養育者が十分理解した上で判断する事が望ましいとされています。

ワクチンを受けた後も、マスク着用など感染予防対策を続けましょう

新型コロナウイルスワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する効果が期待されていますが、その効果は100%ではありません。



日本小児科学会では、子どもを新型コロナウイルス感染症から守る為には、周囲の大人への新型コロナウイルスワクチン接種が重要であると考えられています。ウイルスが変化しても、基本的な感染対策に変わりはありません。ワクチンを受けた方も、いままで通りしっかり感染予防対策を続けましょう。

出典：日本小児科学会より

電話相談をご利用ください

◆ 阪神北広域子ども急病センターでは、看護師による電話相談を行っています。

☎ 電話相談 ☎

072-770-9981

* 発信者番号を通知の上、おかけください



☎ 相談受付時間 ☎

平日	午後8:00～翌朝6:30
土曜日	午後3:00～翌朝6:30
日・祝日・年末年始 (12/29-1/3)	午前9:00～翌朝6:30

子どもの急病でお困りのときは、お気軽にご相談ください。

診療のご案内

診療科目	小児科 (15歳以下、中学生まで) ※原則、内科の診療となります	
診療受付時間	平日	午後7:30～翌朝6:30 診察開始は午後8時から
	土曜日	午後2:30～翌朝6:30 診察開始は午後3時から
	日・祝日・年末年始 (12/29-1/3)	午前8:30～翌朝6:30 診察開始は午前9時から

道路地図



阪神北広域子ども急病センター
〒664-0015 伊丹市昆陽池2丁目10番地
<http://www.hanshink-kodomoqq.jp/>

TEL: 072-770-9988
FAX: 072-770-9905